

## 環境を考える実験



3学期の耶馬溪学は環境について考える実験を取り入れてみました。上の写真は牛乳パックを使った紙すきの実験の一枚です。

中津市では牛乳パックは回収され、大分製紙株式会社豊前工場では再生紙として生まれ変わります。実験では、各生徒がオリジナル再生紙を作りました。パルプ液に折り紙をちぎって入れたり、毛糸を入れてみたり、個性を發揮しました。出来上がった再生紙に手を加え、しおりにした生徒も！色々追加しすぎて、板のような固いカードが出来上がった生徒も！

牛乳パックが完全再生できないことや、洗濯のりをパルプ液に入れる理由など、こちらが疑問を投げかける前に、自分で疑問に気づき解決する場面が多く見られました。



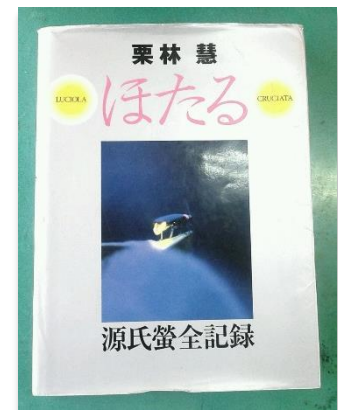
### 基本的な分別例 古紙再生促進センターHPより



※ アルミを使っている紙パックは一箱にしないで下さい。 ※ 紙パックは開いて水洗いをし、きちんと乾かして下さい。

## 本の紹介

『ほたる』 著者:栗林 慧



ホタルのことがよく分かる本を紹介します。栗林 慧さんの記録写真集『ほたる』です。写真集の舞台は大分県三重町です。

卵から幼虫、さなぎ、そして成虫になるまでが美しい写真で（解説付きで）記録されています。幼虫が光る様子や土の中のさなぎの様子など、私たちの普段の活動ではなかなか見ることができない写真が満載です。

栗林さんのホタルへの強い思いが写真から伝わってきます。そして、ホタルへの興味を湧かせてくれる一冊です。

写真集は職員室前の「恭平君文庫」の棚にあります。ぜひ手に取ってみてください。

3月4日（木）は城井小学校との合同ホタル幼虫放流式です。

耶馬溪校からは科学部員、耶馬溪学選択者、来年度耶馬溪学選択者の計12名が出席します。